

ひの市議会だより

第 1 8 5 号
平成 20 (2008) 年
11 月 14 日 発行

日 野 市 議 会

〒191-8686 日野市神明1-12-1
TEL (042) 585-1111 (内線6002~6005)
FAX (042) 586-4605
<http://www.city.hino.lg.jp/>



◀ 4月にオープンした平山地域のコミュニティ拠点「平山季重ふれあい館」

平成19年度決算を認定

多様化する子育てニーズ、教育環境の整備に対応

平成 20 年
第 3 回定例会

平成 20 年第 3 回定例会は、9 月 1 日から 25 日までの 25 日間にわたり開催し、市長提出議案 22 件、議員提出議案 12 件、請願・陳情 16 件を審議しました（審議結果は 3、6 面に掲載）。

また、今定例会では、一般会計決算及び特別会計決算の 2 つの特別委員会を設置し、平成 19 年度決算についての審査を行いました。委員会と同様に、本会議でも、「一般会計決算」「国民健康保険特別会計決算」「土地区画整理事業特別会計決算」は賛否が分かれたましたが、採決の結果、平成 19 年度決算をすべて認定しました。議員提出議案については、6 件を原案のとおり可決し、意見書については後日、関係機関に送付しました。

5 日間にわたった一般質問では、22 名の議員から 36 件の質問がありました（一般質問は 4、5 面に掲載）。

主な議案と内容

◎日野市一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定について

とに伴い、関連する 4 条例を一括して改正するものです。

歳入・歳出それぞれ 19 億 3 千 584 万円を追加し、歳入・歳出予算の総額を 520 億 1 千 988 万円とするものです。

◎平成 20 年度日野市一般会計補正予算（第 2 号）

この議案は、病院医療従事者の管理職手当の上限を、率から額へ変更するとともに、特殊勤務手当の一部を改正するものです。

固定資産評価審査委員会委員の選任に同意

◎財団法人社会教育協会に対する補助金交付条例等の一部を改正する条例の制定について

この議案は、公益法人制度改革の柱となる 3 法律が施行されるに伴い、関係する 6 条例について所要の改正を一括して行うものです。

◎日野市特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例等の一部を改正する条例の制定について

この議案は、地方自治法の一部が改正されたこ

平成 20 年第 3 回定例会の日程

9 月 1 日	本会議	（会期の決定、行政報告、諸般の報告、特別委員会の設置・選任、議案上程、報告、請願上程）
3 日	本会議	（一般質問）
8 日	本会議	（一般質問、請願上程）
9 日	常任委員会	（企画総務委員会）
11 日	常任委員会	（市民文教委員会）
12 日	常任委員会	（健康福祉委員会）
16 日	一般会計決算特別委員会	（環境まちづくり委員会）
18 日	一般会計決算特別委員会	
19 日	特別会計決算特別委員会	
25 日	本会議	（審査報告、議員派遣、議案上程）



▲土地区画整理地内の道路が完成したスポーツ公園交差点前の通り

平成19年度一般会計決算特別委員会（委員長・池田利恵委員、副委員長・今井昭徳委員）は、9月16日、17日、18日の3日間にわたって開催し、正副委員長のもと、平成19年度一般会計決算について慎重な審査を行いました。

委員会では、予算執行に見合うだけの行政効果があつたか、会計経理上の過誤や不適切な支出がなかったか、財産の管理は適正に行われたかなどについて、延べ46人の委員が126件の質疑や行政への提言・指摘を行いました。

主な質疑は、次のとおりです。

一般会計決算

- 2007年の税源移譲で、住民税の増収額の内訳はどうなっているか
- 市内郵便局で証明書を発行する経費はいくらか
- 手話通訳派遣事業における利用の範囲と利用時間について
- CO₂削減啓発バッチ作成の目的と使用方法について
- 食育推進事業について食の安全に対する市の考え方は
- 委員会最終日の18日、総括質疑の後、採決を行った結果、平成19年度一般会計決算は賛成多数で

「認定すべきもの」と決しました。

定例会最終日の25日、本会議において池田利恵委員長が審査報告を行いました。また、5名の議員が一般会計決算への意見を述べ、今後の行政運営に反映するよう要請を行いました。

その後、採決が行われ、平成19年度一般会計決算は賛成多数により認定しました。

特別会計決算

- 市内郵便局で証明書を発行する経費はいくらか
- 手話通訳派遣事業における利用の範囲と利用時間について
- CO₂削減啓発バッチ作成の目的と使用方法について
- 食育推進事業について食の安全に対する市の考え方は
- 委員会最終日の18日、総括質疑の後、採決を行った結果、平成19年度一般会計決算は賛成多数で

「認定すべきもの」と決しました。

定例会最終日の25日、本会議における馬場賢司委員長の審査報告に対し、委員会の審査結果同様、国民健康保険特別会計及び土地区画整理事業特別会計は賛成多数で、他の5会計は全会一致で認定し、平成19年度の各特別会計決算はすべて認定しました。

平成19年度

決算の審査から

今定例会初日、平成19年度決算についての議案が上程されました。これを受け、議会では一般会計、特別会計の両決算について2つの特別委員会を設置し、平成19年度予算が適正に執行されたか、財政運営は妥当であったかなどの審査を行いました。

一般会計の歳入決算額は、549億9千566万円で、前年度より1・6%の増、対する歳出決算額は537億7千878万円で前年度に比べ2・4%の増でした。歳入決算額が増となった要因は、市税のうち法人市民税が減となったものの、定率減税廃止等により個人市民税が増となり市税全体では増収となりました。一方、歳出では、民生費の児童手当等の扶助費や教育費の学校の施設整備経費の増などにより、全体で前年度を上回るものでした。

また、特別会計は、歳入総額が500億3千946万円で、前年度比3・4%の減であり、歳出総額は502億7千474万円で、前年度比3・0%の減となりました。

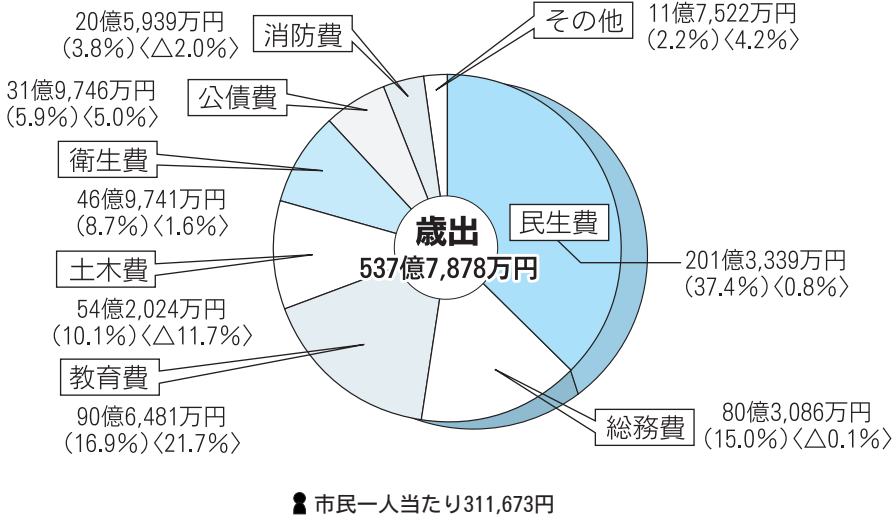
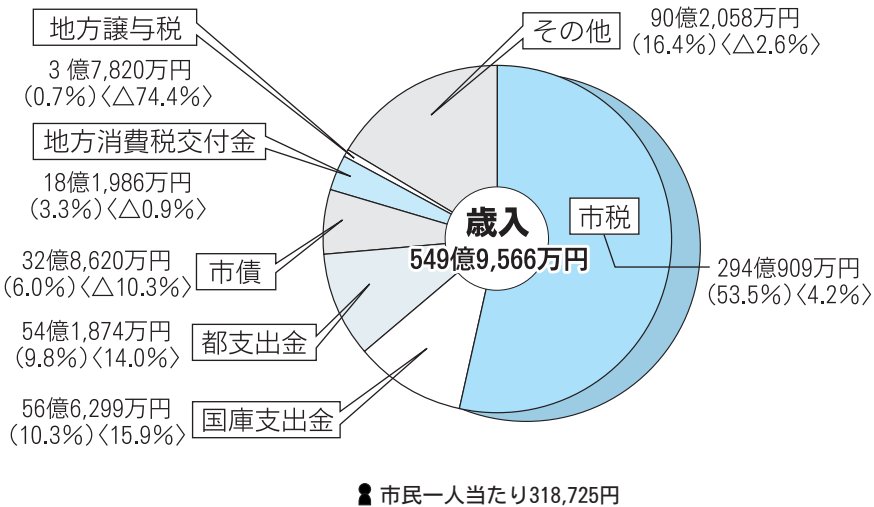
一般会計及び特別会計決算は、委員会での審査の後、本会議においても慎重に審議を行い、採決の結果、すべて認定しました。各会計の審査・審議状況は後段のとおりです。

平成19年度 主要な施策

①子育て支援サービスの充実	51億2,312万円	市内全小学校で放課後子どもプラン「ひのっち」を開始、安全で安心して過ごせる居場所が出来ました。また、保育園の改修や子育て・育ち不安ゼロを目指した施策を実施しました。
②「日野人げんき！プラン」と「食育」の推進による健康づくり	72億4,055万円	「さわやか健康体操」では参加者が延べ58,000人を越え、市民の運動することへの意識が高まり、「食から始まる健康づくり」では家庭・学校・地域でさまざまな施策を展開しました。
③学校校舎耐震化と教育環境の充実	59億5,017万円	5つの小中学校で校舎耐震化工事を実施し、全ての学校の校舎耐震化工事が終了し、平山小学校校舎改築工事も終了して、安全対策も万全となり最良の教育環境となりました。
④都市基盤整備の推進	51億9,543万円	主要な駅周辺の整備では、平山城址公園駅前に「平山季重ふれあい館」を開設し、浅川南部地域のコミュニティの拠点となりました。また、日野バイパス開通後の更なるまちづくりとして、豊田南地区、西平山地区で区画整理事業を推進しました。

会 計 別	平成19年度決算			
	歳 入	対前年度比	歳 出	対前年度比
一 般 会 計	549億9,566万円	1.6%	537億7,878万円	2.4%
特 別 会 計	500億3,946万円	△3.4%	502億7,474万円	△3.0%
内 訳	国民健康保険特別会計	150億2,225万円	149億2,352万円	7.8%
	土地区画整理事業特別会計	38億7,977万円	37億45万円	△39.8%
	下水道事業特別会計	54億8,389万円	54億7,902万円	△2.3%
	受託水道事業特別会計	9億1,471万円	9億1,471万円	△24.8%
	老人保健特別会計	100億5,705万円	100億2,100万円	△1.1%
	介護保険特別会計	83億2,851万円	81億8,851万円	7.5%
	市立病院事業特別会計	63億5,328万円	70億4,753万円	△2.8%
合 計	1,050億3,512万円	△0.8%	1,040億5,352万円	△0.2%

平成19年度 一般会計決算構成図



() 内は構成比、< > は対前年度比
(平成20年3月31日現在人口；172,549人)

平成19年度一般会計決算認定について

各会派の総括意見

平成19年度一般会計決算に対する各会派の意見表明が、9月25日の本会議において行われましたので、その意見の内容（要旨）を紹介します。なお、無会派議員（1名）からも意見表明がありました。

民 自 民 党	賛 成
------------------	--------

自主財源確保の財政運営、本物の芸術との出会い、地域における食育への取り組みを評価

平成19年度は、メインテーマを「芸術文化の薫るまち」、サブテーマに「子育てと健康の要は食育にあり」として、新たなまちづくりに着手した1年間であり、厳しい財政状況の中、しつかり行政運営に取り組んだことを高く評価いたします。

さて、平成19年度一般会計歳入歳出決算は、形式収支、実質収支はともに黒字ですが、

公明 党	賛 成
---------	--------

児童手当・医療費助成対象の拡大を評価。格差対策などに取り組み、希望あふれる市政を

平成19年度は、国の三位一体改革の柱である税源移譲が行われました。サブプライムローン問題が表面化し、世界同時株安が進み、原油価格、原材料価格の高騰と不安感や不透明感が増す中、日野市の市税や交付金などにも影響が出て、決算状況も厳しいものとなっています。

そうした中、国道20号日野バイパスの開通など、新たな

まちづくりが始まり、市政のメインテーマを「芸術文化の薫るまち」とし、生き生きとした市民発の芸術文化活動が活発に行われました。そのほか直面する諸課題へ適切に取り組んでいることなどは評価するところです。

それでは、歳出決算から、賛成する主な理由を述べます。最初に市民の健康福祉についてです。児童手当支給対象年

齢の拡大、さらには、中学校終了までの児童・生徒を対象に医療費の助成が行われました。今後、さらに義務教育終了までの子どもの医療費無料化に向けて、大きく推進していただきたいと思います。次に、教育関連事業についてです。安全安心のための全小中学校校舎の耐震補強工事がほぼ完了し、また、放課後子どもプラン「ひのっち」につい

ては、学習アドバイザーを配置しプログラムの充実が図られました。今後さらなる内容の充実で、子どもたちの安全で安心な居場所づくりを進めていただきたいと思っています。

最後に、効果的かつ効率的な行政運営、市民ニーズに的確に対応できる市政、めり張りのある市政、格差対策など積極的に取り組み、希望あふれる市政をさらに築くため、今年度決算の結果を検証し、翌年度以降の財政運営に反映していただきたいことを要望して、賛成意見いたします。

民 自 民 党	賛 成
------------------	--------

標準財政規模を念頭においた財政運営に努め、高齢化や税収減を見据えた資金計画の策定を

平成19年度一般会計決算に対し、認定の立場で意見を申し上げさせていただきます。

平成19年度の市の財政運営は、厳しい財政状況の中で運営されました。着実に、第3次行財政改革、集中改革プラン、2010プランの見直しなど、さまざまな財政再建を行う中で事業が適切に実施されたと考えますが、標準財政規模を念頭に健全な財政運営

本 党	反 対
--------	--------

無駄のない本当の行財政改革を進め、市民の暮らしや営業に心を寄せて支える自治体運営を

平成19年度日野市一般会計決算について、認定に反対の立場から意見を申し上げます。

規制緩和と大企業・大資産家への減税で、大企業の国際競争力さえつければ、最終的には国民もその恩恵を受けることができるという新自由主義の論理は、完全に破綻し、経済政策の軸足を、痛めつけられた市民の暮らしや営業に、心を寄せて支えるという抜本

的な政策転換が求められています。自治体の運営についてもこうした視点からの見直しが必要になっています。

市が進めている行革は、第2次、第3次行革の1999年度から2007年度の9年間で、137人の職員が純減し、行革の犠牲が教育や保育、児童などに集中していることがはっきりしています。

しかし、新子ども人口推計

では、今後開発が進む地域の急激な乳幼児人口の増加傾向が明らかになりました。実態を踏まえた政策の転換を求めます。

政府は、今、公立病院改革ガイドラインで、自治体病院の縮小、廃止、再編を計画しています。こうした計画には断固反対し、何としても市民の病院を守り抜かなければなりません。そのためにも市は、

市立病院への必要な財政負担を行い、医師の確保に全力を挙げる必要があります。医療現場の声を大事にした自主的自律的な病院改革と運営を行うよう強く求めます。

私たちは無駄をなくし、税金の使い方を改める本当の行財政改革が必要だと考えています。

2007年度決算は、国の構造改革路線に追随した行革を進め、疲弊した市民の暮らしをさらに追い詰める内容となっています。決して認めることはできません。

請願・陳情の審議結果

今定例会では、請願・陳情16件が審議され、結果は次のとおりです（提出された意見書内容は5面意見書の欄参照）。

採択

◎平成20年度に移設される南平小学堂クラブについて、2クラス制構造とし、より充実した育成スペースを確保すること

求める陳情 ◎「地方消費者行政の抜本的拡充に必要な法制度の整備及び財政措置を政府等に求める意見書」を提出することを求める請願

本の見直しを求める意見書提出に関する請願 ◎離婚後の親子の面会交流の法制化と支援を求める請願

◎後期高齢者医療制度の廃止を求める意見書の提出に関する陳情 ◎後期高齢者医療制度の廃止を求める意見書について陳情

◎「日野市職員の懲戒の手続及び効果に関する条例」を「日野市職員の懲戒に関する条例」と改正すること等を願う陳情 ◎日野市立病院の産科の診療を早期に再開することを求める陳情 ◎日本政府、米国をはじめ各国に対し、非人道兵器である劣化ウラン兵器の製造・配備・使用の禁止、廃棄を求めるとともに、日本政府に外交による平和的役割を果たすよう求める陳情

継続

◎日野市の子育て計画に保護者・市民の声を反映させるよう求める陳情 ◎たまたみら保育園民営化に関する陳情 ◎仮称たかはた学童クラブについての陳情 ◎安心して出産ができる市立病院を願う請願 ◎日野市個人情報保護条例第6条第4項第6号の改正を求める陳情 ◎（仮称）日野市職員等公益通報条例の制定を願う陳情

一般質問

定例会では、市政全般について一般質問が行われます。今定例会では、9月3日から9日までの5日間にわたり行われ、22名の議員から36件の質問があり、行政側の対応をいただきました。掲載内容は、それを要約したものです。

詳しくは、会議録、会議録検索システムでご覧いただけます。

○会議録(11月下旬発行予定)
図書館、市政図書室
○会議録検索システム(11月下旬更新予定)
市ホームページ
市内公共施設に設置の市民向け情報端末機(パソコン)：市役所本庁舎1階市民相談室、七生支所、中央図書館および分館(百草台図書館を除く)、市政図書室、中央公民館、市立病院

第3回定例会(9月議会)から議員の一般質問の様子をインターネットで配信しています。また、録画でもご覧いただくことができます。

市ホームページ⇒市議会・議会中継 から
<http://www.city.hino.lg.jp/>

馬場 賢司
(公明党)

日野本町周辺地域の今後のまちづくりー新たなバス路線開設等について問う

問1 今後のまちづくりについて問う。
答1(まちづくり部長) 日野宿再生事業の目標にあわせ、宿場町の町並みとして、統一感のある景観の形成を考えています。問2 甲州街道の各バス

梅田 俊幸
(自民クラブ)

食育推進条例制定に向けて、食育推進計画について、給食を考える

問1 市の食育への取り組み方について問う。
答1(まちづくり部長) 市民一人ひとりが心身ともに健康で生きるために食をめぐる問題に真剣に取り組んでいきます。問2 この条例の特徴は、

池田 利恵
(自民クラブ)

義務教育期の健康教育に積極的な投資を「食育推進室」提案

問1 食に関する指導計画の実態と成果を問う。
答1(教育部参事) 19年度より学校ごとに作成しています。成果の評価については今後の検討課題にしています。
問2 食育推進室の設置について市の考えを問う。

答2(まちづくり部長) 食育推進計画を検証・評価する体制を構築する中で、研究していきます。

川の駅創設に着手を

問1 駒形公園ドングラ横はどうか。
答1(環境共生部長) 国土交通省に検討をお願いしていきます。
問2 道の駅との相乗効果について問う。
答2(環境共生部長) 北川原公園に検討中の道の駅に併せ検討します。

佐藤 洋二
(無党派)

時には難解な「お役所言葉」の言い換えについて

問1 お役所言葉や難解な言葉は言い換えを行ってほしいがどうか。
答1(総務部長) その言葉が普及しているか、相手に理解されるか等に配慮し、わかりやすい言葉の使用に努めます。
問2 組織等をつくり検

大高 哲史
(日本共産党)

公園でのキャッチボール 安全確保し親子の触れ合い場に

問1 キャッチボールのできるモデル公園について。
答(環境共生部長) 比較的ゆったりした場所であれば研究できると思いますが、他の利用者や近隣の意向を反映しなければならぬと思います。

30人学級を展望した少人数学級の導入が全国で大きく広がる中、日野市は、少人数学級・30人学級についてどう考えているかを問う

問1 少人数学級における教育委員会の考えは。
答1(教育部参事) 少人数学級を市が独自に導入することには財政負担

馬場 繁夫
(公明党)

都市農業の活性化について再び問う

問1 市民体験農園の進捗状況について問う。
答1(まちづくり部長) 今年2月に川辺堀之内に22区画開設し、今後も拡充していきます。
問2 都市農業・農地保全についてどういう取り組みをしているのか。
答2(まちづくり部長)

谷 和彦
(自民クラブ)

教育振興基本計画(平成20年7月1日閣議決定)について

問1 この計画の策定により、どのように教育行政を進めていくのか。
答1(教育部参事) 具体的な施策は昨年から検討している日野市学校教育基本構想に沿って進めていきます。
問2 東光寺小校庭の芝

江口 和雄
(市民クラブ)

より良いまちづくりの検証を：防災・道路・高齢化社会・地域活性化など

問1 災害時における飲料水の供給協定についての具体的な対応を問う。
答1(総務部長) 供給方法などの手順を協定企業と協議していきます。
問2 豊田駅周辺の駐車場・駐輪場対策の計画に

中野 昭人
(日本共産党)

高齢者差別的医療制度は廃止しかない

問 廃止しか解決の道はないと思うがどうか。
答(市長) 不満はありますが、よりうまくいくように変えていく努力をしていきたいと思います。

中学3年生までの医療費を無料にする市長の見解を問う

答(子ども部長) 所得制限の撤廃、都の補助率の引き上げや市財政に影響しないように実施することを都に要望します。

森田 美津雄
(無党派)

高齢者が地域で安心して暮らせるよう、施策・取り組みの総点検を！

問1 地域支援事業の実効性はあるか。
答1(健康福祉部長) 特定高齢者がそのま利用者ととならない難しさがあありますが、健康事業と連携し、効果を上げるよう努力していきます。

清水 登志子
(日本共産党)

「必要なサービスが受けられない」「支援手がいなくなる」実態に合わない介護保険制度の改善を

問1 介護保険適用外のサービスを市独自のサービスとして低料金で提供できないか。
答1(健康福祉部長) 通所介護を利用するよう話していますが課題とし

中谷 好幸
(日本共産党)

「CO2をへらす」宣言で行政にも問われるーできること、やるべきこと

問1 省エネ診断制度の導入について問う。
答1(環境共生部参事) 昨年度、地域エネルギー協議会による診断事業を行いました。家電、工務店などによる診断制度について、調査研究します。

田原 茂
(公明党)

市の健康行政と介護保険の充実のために！

問1 日野人四大運動事業の成果と検証について。
答1(健康福祉部参事) 参加者は年々増加し、体力測定やアンケートの結果を見ると、体力が維持向上しており、介護予防の効果が出ています。
問2 介護保険施設の増

ゲリラ豪雨対策について

答(環境共生部参事) マンホール蓋を浮上・飛散防止型の鉄蓋に換えます。冠水の危険箇所への注意看板設置や広報で身を守る情報を提供します。

平成20年第4回定例会の予定

- 12月1日（月） 本会議（会期の決定、議案上程ほか）
- 3日（水） 本会議（一般質問）
- 8日（月） 本会議（一般質問）
- 9日（火） 本会議（一般質問、議案上程ほか）
- 11日（木） 常任委員会（健康福祉、環境まちづくり）
- 12日（金） 常任委員会（企画総務、市民文教）
- 17日（水） 本会議（審査報告、議案上程、請願上程）
- ※上記予定は変更されることがあります

●●●市議会の傍聴にお出掛けください●●●

12月1日にプチ・コンサートを開催

平成20年第4回定例会の初日に、市議会本会議場でプチ・コンサートを開催します。お誘い合わせのうえご来場ください。

【日時】 12月1日(月) 午前10時から（約20分間）

【出演】 明星大学混声合唱部

【予定曲目】 ビリーブ
 コスモス
 野バラ
 時の旅人
 夜空ノムコウ



今定例会で議決した議案

凡例 ○賛成 ×反対
※表決に議長は含まれません

議案番号・議案名		会派名・結果	自民クラブ 6人 (議長含まず)	公明党 5人	市民クラブ 5人	日本共産党 5人	無会派 3人	本会議結果
市長提出議案（22件）								
74	平成19年度日野市一般会計決算の認定について		○	○	○	×	○	認 定
75	平成19年度日野市国民健康保険特別会計決算の認定について		○	○	○	×	○	認 定
76	平成19年度日野市土地区画整理事業特別会計決算の認定について		○	○	○	×	○2人×1人	認 定
77	平成19年度日野市下水道事業特別会計決算の認定について		○	○	○	○	○	認 定
78	平成19年度日野市受託水道事業特別会計決算の認定について		○	○	○	○	○	認 定
79	平成19年度日野市老人保健特別会計決算の認定について		○	○	○	○	○	認 定
80	平成19年度日野市介護保険特別会計決算の認定について		○	○	○	○	○	認 定
81	平成19年度日野市立病院事業会計決算の認定について		○	○	○	○	○	認 定
82	日野市特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例等の一部を改正する条例の制定について		○	○	○	○	○	原案可決
83	日野市一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定について		○	○	○	○	○	原案可決
84	財団法人社会教育協会に対する補助金交付条例等の一部を改正する条例の制定について		○	○	○	○	○	原案可決
85	平成20年度日野市一般会計補正予算（第2号）		○	○	○	○	○	原案可決
86	平成20年度日野市国民健康保険特別会計補正予算（第2号）		○	○	○	○	○	原案可決
87	平成20年度日野市土地区画整理事業特別会計補正予算（第2号）		○	○	○	○	○	原案可決
88	平成20年度日野市下水道事業特別会計補正予算（第2号）		○	○	○	○	○	原案可決
89	平成20年度日野市老人保健特別会計補正予算（第1号）		○	○	○	○	○	原案可決
90	平成20年度日野市介護保険特別会計補正予算（第2号）		○	○	○	○	○	原案可決
91	平成20年度日野市後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）		○	○	○	○	○	原案可決
92	平成20年度日野市立病院事業会計補正予算（第1号）		○	○	○	○	○	原案可決
93	日野市固定資産評価審査委員会委員の選任について		○	○	○	○	○	同 意
94	日野市立七生緑小学校校舎大規模改造及び耐震補強建築工事請負契約の締結について		○	○	○	○	○	原案可決
95	日野市立七生緑小学校校舎大規模改造及び耐震補強機械設備工事請負契約の締結について		○	○	○	○	○	原案可決
議員提出議案（12件）								
17	日野市議会会議規則の一部を改正する規則の制定について		○	○	○	○	○	原案可決
18	新テロ特措法の延長に反対する意見書		×	×	○2人×3人	○	○	否 決
19	「後期高齢者医療制度廃止法案」を衆議院で審議し、可決することを求める意見書		×	×	○2人×3人	○	○	否 決
20	介護保険制度の抜本的な見直しを求める意見書		×	×	×	○	○	否 決
21	ヒトT細胞白血病ウイルス1型（HTLV-1）関連疾患に関する意見書		○	○	○	○	○	原案可決
22	国民年金保険料未納者に対する国保短期被保険者証の交付に関する意見書		○	○	○	○	○	原案可決
23	派遣労働者保護の観点から労働者派遣法の早期改正を求める意見書		×	×	○2人×3人	○	○	否 決
24	東京都として「少人数学級」の実施を求める意見書		×	×	×	○	○	否 決
25	地方消費者行政の抜本的拡充に必要な法制度の整備及び財政措置を求める意見書		○	○	○	○	○	原案可決
26	後期高齢者医療制度の廃止を求める意見書		×	×	○2人×3人	○	○	否 決
27	障害者自立支援法の「定時改正」における抜本的見直しを求める意見書		○	○	○	○	○	原案可決
28	離婚後の親子の面会交流の法制化と支援を求める意見書		○	○	○	○	○	原案可決